

# 東京から、東北の今とつながる

東日本大震災から5年目を迎える今年、復興庁主催による「交流ミーティングin東京～『新しい東北』を創る人々～」が開催されます。その中で、東京に住む人が東北の復興の現状や現在取り組まれていることについて知り、今後の復興支援について考える機会となるよう、地域活性化センターとしてもプログラムを実施いたします。

参加した方々にとって、東北地方と関わる新たなきっかけづくりとなることを目指しています。是非ご参加ください。

## ● 昼の部「東京から、東北の今とつながる～ワークショップ編～」

震災の影響を受けながらも、地元で根付き継続されている伝統芸能を体験することで、伝統芸能の力を感じ、東北のお祭りへ関心を持ってもらうことを狙っています。

### ◆タイムスケジュール

(14:00～15:20) ワークショップ 岩手県一関市『行山流舞川鹿子踊体験』

講師：小岩 秀太郎氏 (公益社団法人全日本郷土芸能協会 事務局次長)

特別ゲスト：小野寺 翔氏 (宮城県南三陸町 行山流水戸辺鹿子踊保存会)

【定員：先着20名】

(15:30～16:00) 講話「三陸国際芸術祭」について

講師：佐東 範一氏 (NPO法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク  
代表/三陸国際芸術祭プロデューサー)

(16:00～17:00) ディスカッション『郷土芸能の魅力、東北の未来に向けて』

【定員：先着50名】

◆参加費：なし



## ● 夜の部「東京から、東北の今とつながる～トークセッション編～」

宮城県石巻市にて、震災後、まちづくりや生業、人のつながり等を支える活動をしてこられた方々を招き、参加者も含めたトークセッションを行います。

また、宮城を中心とした東北食材の料理を食べながら聴講していただきます。

### ◆タイムスケジュール (予定)

(18:30～18:40) 概要説明

(18:40～19:10) 「石巻・川の上プロジェクト」の事例紹介

講師：鳥羽 真氏 (石巻・川の上プロジェクト 運営委員) ほか

(19:10～19:40) 「牡鹿半島での取り組み」の事例紹介

講師：太刀川 瑛弼氏 (NOSIGNER株式会社 代表取締役) ほか

(19:50～20:30) トークセッション (軽食を食べながら聴講)

【定員：先着50名】

◆参加費 1,000円程度 (軽食提供代として ※当日お支払いいただきます)

※内容は若干変更になる場合があります。



【申込方法】 下記まで、電話・メール・ホームページ申込フォームのいずれかの方法でお申込みください。

【申込み先】 一般財団法人地域活性化センター クリエイティブ事業室 担当 大脇

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル13階

TEL:03-5202-6134 FAX:03-5202-0755 E-mail: creative@jcrd.jp

※申込フォームは、地域活性化センターHP(<https://www.jcrd.jp/>)をご覧ください。